



2021年10月29日

各位

会社名 株式会社 弘電社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 松井 久憲
 (コード番号 1948 東証第二部)
 問合せ先 取締役専務執行役員 下野 寛
 (TEL 03-3542-5111)

2022年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

2021年7月30日に公表した2022年3月期第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)の連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたので、お知らせいたします。

1. 2022年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値の差異(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,700	百万円 0	百万円 20	百万円 5	円 銭 2.82
実績値(B)	13,285	△60	△42	△51	△28.80
増減額(B-A)	△414	△60	△62	△56	
増減率(%)	△3.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	14,460	254	302	193	109.28

2. 実績値との差異が生じた理由

当第2四半期連結累計期間は、当社成長戦略の重点施策と位置付けている事業間連携活動を通じた事業機会の拡大やZEB・省エネルギー事業の展開等を積極的に進めてまいりました。しかしながら、受注を見込んでいた大型新築案件・中小規模改修案件・営繕工事等の発注繰り延べ等による施工時期変動の影響により売上規模の確保が困難となり、費用圧縮等の対策を実施するものの、最終的に売上高、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表した予想値を下回りました。

市場環境は当面、好調不調業種が混在した斑模様が継続すると思われませんが、感染抑制傾向継続に加え、各種経済政策の効果による一部民間企業の業績好転に伴う建設投資増加の期待もあり、当社は技術力を背景とした提案活動による需要掘り起こしに注力し、通期連結業績予想の達成に引き続き取り組んでまいります。一方、市場環境の回復時期には未だ不透明感が残ることから、今後修正の必要が生じた場合には、改めて公表いたします。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる場合があります。

以上